



明日香っ子

明日香小だより
2011.12.22

本格的な冬がやってきました。今日は、一年の中で昼間の長さがもっとも短い「冬至(とうじ)の日」です。かぼちゃを食べて風邪をひかないようにしましょう。十二月十日の「皆既月食(かいきげつしょく)」を楽しみにしていた人は、曇り空で観ることが出来ず残念でしたね。「冬至」「月食」って、なに?なぜ?の疑問を調べるといいですね。インターネットで調べるのもいいですね。

師走(しわす)の忙しい時期にこそ、親子でのんびりと星空を眺めてみる“ひと時”をつくってほしいと思います。

一学期をふりかえって

二学期は、運動会、校外学習、修学旅行、樺・高子ども音楽会、学校・施設等との交流、観光ボランティア、マラソン大会などたくさん行事があり、その度に子どもたちの成長と頼もしさを感じることができたように思います。

また、昨年度より職員がチームを組み準備を始めた奈良県生活科学研究大会では、県下の先生方に授業を公開しました。大会を通じ、教員一人ひとりが良い勉強をすることができました。また、子どもたちにとっても自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信をもつことができるよい機会になったと思います。保護者の皆様方には、それぞれの行事の度、ボランティアとして、多大なるご支援ご協力をいただきました。地域の方々や大学生などの皆さん方にもお世話になりました。感謝し、お礼申し上げます。

幼・小中一貫教育に向けて

本年度は、教育委員会と幼小中の推進委員が中心となって週一回の会合をもち、準備を進めていただきました。PTA部会も定期的に実施され、アンケートを取るなどして保護者の願いをまとめていただいているところです。また、PTA

部会をより充実させ、より多くの方々の意見を聴くために入会の募集もされました。ご苦勞をおかけいたしますが、明日香村の子どもたちに、より行き届いた教育を実施していくことができるよう共にご尽力をお願いいたします。

冬休みは、

自立(自力で立つことのできる)と

自律(自分で方向付けできる)

先日、新聞を読んでもいましたら、「手伝いではなく分担」ということばが目につきました。手伝い⇨手助けをするという感じから、分担⇨受け持つという感覚で位置付けることが大切だと思いました。

子どもたちにさせることがだんだん少なくなり、やらせにくくなっているこのごろです。また、ややもすれば、年末とすることで慌ただしく過ぎ去っていくことでしょう。子どもたちを、たくましく、より賢く育てるために、物の整理整頓や掃除などじっくり子どもにさせてみてはどうでしょうか。仕事を分担することは、自立心を養うための家庭教育として大切なひとつのことです。是非自分でやり遂げることができものを与えていただきたいのです。最低限自分の身の回りの物を整理整頓して、三学期から使いやすく忘れ物が無いようにする。そのような中で、創意工夫や判断をしながら自分が決める方向に作業を行っていく。まさにこのことが自立と自律なのです。

子どもがやり遂げたあとは、「よくがんばったね。」「ありがとう」のことばかけをお願いします。最後に、全てではありませんが、物を捨てるおりに感謝の気持ちや物の大切さを感じられる子どもになってほしいものです。

【1年 お手伝い教室】



【2年 おもちゃランド】



【3年 材料の観察】



【4年 ヒョウタン飾り】



【5年 飛鳥の食と農をさぐる】



【6年 観光ボランティア】



お願い

本校では児童の安全確保のため、下校時は複数学年とし、できるだけ同じ方向に帰る子どもたち同士で下校させています。やむなく保護者の方が自動車でお迎えに来られることがありますが、下校する児童の数が極端に減ってしまうことも考えられます。

集団で安全に下校する意義も薄れてしまうこととなりますので、ご配慮いただきますようお願い致します。

2012(平成24)年 お正月
1年のめあてをかんがえよう。
6年生は、4月から中学生です。
どんな1年にしたいですか?
1年生は? 2年生は?...

—1月当初の予定—

- 10(火) 始業式・大掃除・11:55 下校
- 11(水) 発育測定 1,2年・11:55 下校
- 12(木) 発育測定 3,4年・給食開始
- 13(金) 発育測定 5,6年
- 16(月) わくわく5限
- 18(水) 委員会